

当院で血液透析をされる患者さまへ研究協力をお願い

透析センターでは、「急性期病院における事前指示書活用の現状と患者の思い」という研究を行います。本研究は、通常の診療から得られる診療情報を利用するものであり、患者さんに新たな負担をお掛けすることはありません。研究の趣旨をご理解いただき、診療情報の利用についてご協力をお願い申し上げます。なお、研究の対象者に該当すると思われる方またはそのご家族等の方の中で、ご本人の診療情報が研究に利用されることを望まない場合は、下記問い合わせ窓口へご連絡下さい。研究にご協力いただけない場合でも不利な扱いを受けることは一切ありません。

1. 本研究の概要及び情報の利用の目的

(研究課題名)

急性期病院における事前指示書活用の現状と患者の思い

(研究期間)

2025年12月1日から2026年3月31日まで

(研究目的)

本研究では、急性期病院での事前指示書の回答内容と活用状況を明らかにすることを目的としています。

2. 研究対象者および利用情報

(研究対象者)

2020年から2024年に事前指示書を提出した326名。

(利用情報の項目)

- ・事前指示書の回答内容
- ・診療録に記載された情報

3. 本研究を実施することにより期待される利益、および予想される不利益

- ・本研究は既存の日常診療情報を用いて行うものであり、研究対象者への直接的な利益はありません。しかしながら、研究の成果によっては将来の医療の向上に貢献できる可能性があります。
- ・本研究は既存の日常診療情報を用いて行うものであり、患者さんに身体的不利益が生じることはありません。

4. 研究により得られた結果等の患者さんへの説明方針

この研究は既存の日常診療情報を用いて行うものであることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究成果を研究対象者（またはそのご家族の方等）個々に開示することはありません。

5. 研究成果の公表について

本研究の成果は、学術集会や研究会等での発表を予定しています。

6. 個人情報の保護について

取得した診療情報は匿名化し、患者さん個人が特定されない形で厳重に管理されます。本研究の成果

を学術発表や論文として公表する際も、個人が特定されることはありません。

7.情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

研究実施責任者：地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院 透析センター 看護師 高尾美香

8. 研究対象者の経済的負担、および謝礼について

本研究の実施において、患者さんに経済的負担がかかることはありません。また、本研究へのご協力に対する謝礼はありません。

9. 問い合わせ先

地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

研究担当者：透析センター 看護師 高尾美香、高木裕子

住所：〒289-2511 千葉県旭市イの 1326 番地

電話：0479-63-8111（代）